



開催日 平成28年1月30日(土)
開催時間 10:00~17:30
開催場所 シスコシステムズ合同会社 東京本社
(東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー)

プログラム

- 【10:00-10:20】(20分)
1. 「日本医用画像情報専門技師会について」～医用画像情報専門技師の役割～
日本医用画像情報専門技師会 会長 守本 京平
- 【10:20-11:20】(60分)
2. 「標準化導入の意義と実際」～試験に出た標準化・現場で使う標準化～
日本医用画像情報専門技師会 理事 向井 まさみ
- 【11:20-12:10】(50分)
3. 「医療機関のネットワーク構築について」～ポイントと障害対策～
ヴイエムウェア株式会社 ソリューション技術統括部
シニア ソリューション アーキテクト 岩丸 宏明
- 【12:10-13:10】(60分) 休憩
- 【13:10-14:00】(50分)
4. 「医療システムのDB構築技術からデータ2次利用まで」～HIS・RIS・PACS連携を考慮したDBとは～
日本オラクル株式会社 データベース事業統括 ソリューション本部 公共SC部 伊藤 義顕
- 【14:00-14:50】(50分)
5. 「DICOMの活用」～患者個人被ばく線量の管理について～
放射線医学総合研究所 医療情報室長 奥田 保男
- 【14:50-15:40】(50分)
6. 「DICOMデータの利活用で重要な5つの背番号を実践的に理解する」
～ブーメランもデータ移行もVNAもDICOMの基本は5つの背番号～
日本医用画像情報専門技師会 副会長 高峰 景敏
- 【15:40-15:50】(10分) 休憩
- 【15:50-16:40】(50分)
7. 「医用画像情報専門技師が考える画像情報」～システム・運用・データ活用～
日本医用画像情報専門技師会 顧問 日本画像医療システム工業会 (JIRA) 島西 聡
- 【16:40-17:30】(50分)
8. 「医療情報システムの構築と運用」～「稼働中の病院情報システムを標準化する際の諸問題」～
北里大学メディカルセンター 放射線部 部長 村田 晃一郎

参加資格：医用画像情報の管理/構築/運営に係る方・提供するベンダーの方（認定資格等は不問）

参加人数：100名

申し込み：HPの登録フォームより事前参加登録をお願いします。定員100名で締め切ります。

参加費：5,000円（冊子2,000円を含む）学生2,000円（冊子代のみ）当日会場受付にて集金。

医用画像情報専門技師ポイント(K15-031：8ポイント)・医療情報技師ポイント(15-082：3ポイント)
公認医療情報システム監査人(補)2ポイント(E15-2)

主催：日本医用画像情報専門技師会 (<http://www.jmiis.org/>)

後援：日本医用画像情報専門技師共同認定育成機構 日本放射線技術学会 医療情報部会
神奈川県放射線技師会 日本医療情報学会関東支部 関東医療情報技師会
神奈川県医療情報システム研究会 MISG医療情報研究会

事務局：日本医用画像情報専門技師会 (JMIIS) 〒565-0871 大阪府吹田市山田丘2-15

問い合わせ：jmiis-office@umin.net